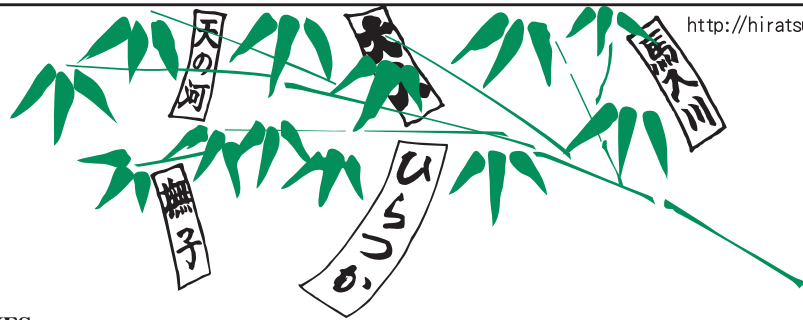




2013～2014年度 国際ロータリーテーマ
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES
 「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」



<http://hiratsuka-rotary.jp>

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 牧野國雄 ● 副会長 常盤卓嗣 ● 幹事 清水 裕 ● 会報委員長 青山紀美代 (2013～2014年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2909回例会 2013年9月5日 グランドホテル神奈中 週報第2909号

本日の卓話者ご紹介

地区会員増強・会員維持委員会
おき わら やす すけ
 委員長 荻原保典様 (相模原西RC)



卓話

会員増強に向けて

地区会員増強・会員維持委員会
 委員長 荻原保典

平塚ロータリークラブの皆様、初めて訪問しました相模原西RCの荻原でございます。増強についての話をしますが同時に皆様のお考えもお聞きしたいと思います。よろしくお願いいたします。

会員増強はRIの為でも、地区の為でもありません。皆様のクラブの為であります。毎年繰り返し増強、増強会員を増やせとっております。もううんざり、聞きたくない。又会員を増やす為にロータリーに入ったのではないと云った人もいます。RIでの地区に対しての思い入れもあります。第2780地区は75クラブ、2700名のクラブとの思い入れもあると聞いております。しかし、それぞれのクラブはクラブへの思いもあります。特徴のある、楽しいクラブ、奉仕のやりがいのあるクラブへと日夜努力していることと推察しております。

今年の会員増強のテーマは『自分と同じ思いを持つ人と一緒に奉仕をやり、一度の人生を大いに楽しみ合える』

『人を増やしましょう』との思いでセミナーを行いました。そのための方法をみんなで考え行動に移しましょう。クラブが楽しく、それぞれがフレンドリーで声を掛け合い例会に出席するのが楽しくなるクラブにならなければと思います。他クラブの出席は出席補填ではなく、自分のクラブでは味わえない何かを吸収し自分のロータリー活動に活かせるなにかを学んでくることが自分自身につながる事がわかることです。各クラブには、大、小があります。又、ロータリーの思いには温度差があります。それはクラブの個性、特徴と捉え奉仕の行動に繋がっていただきたい。それぞれのクラブの会員が一つになれば増強にはならないと思います。

リスボンの国際大会に出席して、この地区の団結の素晴らしさを味わいました。この思いを地区の活動につなげたいと思い新たにしました。増強は義務でもなく、強制でもありません。楽しんで奉仕を行い、奉仕を通じて目的を持つ仲間を増やす、このことが増強に繋がることだと思います。

今年度の相沢ガバナーの方針はクラブ拡大Iクラブ以上、各クラブ10%との方針が出されました。菅原前ガバナーで減少は止まりました。これからは一転プラスにして往こうではありませんか。この一年間よろしくお願いいたします。

卓話者プロフィール

おき わら やす すけ
 荻原保典様

- 生年月日** 1941年7月11日生 (巳生まれ)
- 学歴** 1963年3月 日本大学法学部法律科卒業
- 職歴** 1963年4月 プリンズ自動車(販)入社
 1964年4月 日産自動車(販)入社
 1965年4月 叔父の広告代理店に課長で入社
 1967年10月 個人で広告会社設立
 1970年1月 荻原設備株式会社設立

<出席報告>

本日 9月5日	会員数 63名	対象者 58名	出席者 45(43)名	出席率 75.00%			
前々回 8月23日	会員数 63名	対象者 58名	出席者 63(58)名	出席率100.00%	MUP 0名	計 63名	修正率100.00%

ロータリー歴 1981年4月
相模原西 RC チャーターメンバー
1992年～93年
12代目会長

倫理関係 歴 2011年9月
相模原中央倫理法人会入会
2012年1月
家庭倫理の会（365日毎日）

<幹事報告>

◎「R財団月間」(11月)卓話派遣希望受付開始

地区委員および財団学友の卓話をご希望場合はお申込ください。

* 11/28 (木) を予定して申請します。

◎DDF方針説明・奉仕プロジェクト事例紹介セミナーのお知らせ

次年度の標記プロジェクトに取り組むためのセミナー「ロータリーの求める奉仕プロジェクト」「真に求められる奉仕」を具体的な事例を紹介しながらの研修。ディスカッションの時間もあります。

日時：9/21 (土) 14:00～16:30

場所：かながわ女性センター「ホール」

締切：9/11 (水) までに平塚RC事務局まで

* 鳥海エレクト・鳥山国際奉仕委員長・成瀬財団委員長が出席します。

<メイクアップ> 0名

<本日のスマイル> 21名

<ゲスト・ビジター> 1名 荻原保典様 (卓話者)

<卓話・行事予定>

9月19日 (木) 入会記念卓話 豊川忠紀会員

26日 (木) 地区補助金推進委員会 (広報・研修部会)

委員 長谷川洋平様 (大和RC)

10月 3日 (木) プログラム委員会 (米山奨学生予定)

10日 (木) 「よい音楽に親しむ会」

例会 (事務連絡・お食事)

音楽会⇒金旭中学校

17日 (木) ガバナー補佐訪問 桐本美智子会員

<市内例会変更> *現在ございません。

ロータリーのしくみ

ロータリーは3本の柱で支えられています。

- 1 ロータリークラブ**：世界各地のクラブは、それぞれ地域の地域社会に根ざして活動しています。クラブ会員 (通称ロータリアン) は、交流やボランティア活動を通じて、視野を広げ、会員同士の友情や地域社会との絆を築いています。
- 2 国際ロータリー**：クラブでの草の根の活動に加え、ロータリーでは、プログラムやキャンペーンなどが世界中で行われています。国際ロータリーは、これらの取り組みをサポートするために、情報、方針、リソースなどをクラブに提供しています。
- 3 ロータリー財団**：クラブによる奉仕プロジェクトは、会員やそのほかの支援者の皆さまからの温かいご寄付によって支えられています。非営利団体であるロータリー財団は、この資金を管理し、補助金として有効に活用しています。

ロータリーのパートナー

ロータリーと他団体とのパートナーシップは、単に資金やリソースをつなぎ合わせるものではありません。互いの力を引き出して相乗効果をもたらすこと、これが「ロータリー効果」です。ロータリーは、世界各地のニーズに応えるために、以下の団体とパートナーシップを結んでいます。

- アガ・カーン大学
- ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団
- 米国疾病対策センター (CDC)
- グローバル・フードバンキング・ネットワーク
- グッドウィル・インダストリーズ
- マーシー・シッピング
- シェルターボックス
- ユネスコ水教育研究所
- ユニセフ
- 国連
- 世界保健機関 (WHO)

地元クラブや国際ロータリーとのパートナーシップで、活動をパワーアップしませんか

My ROTARY からロータリーとのパートナーシップに関する情報をご覧ください。

「新しい www.rotary.org より抜粋」